

平成25年版

消 防 年 報

小野市消防本部

平成26年刊行

はじめに

この年報は、平成25年中における小野市消防の主な消防事情について収録し、今後の消防執務の参考に資するとともに、本市消防行政を広く一般に紹介し、ご理解いただく一翼になれば幸いと編集したものです。

皆様にご高覧のうえ、小野市消防行政へのご理解を賜り、基礎資料としてご活用いただければ幸いに存じます。

なお、火災、救急、救助は暦年、その他の必要な資料については、当該表に年月日を記載いたしました。

平成26年7月

小野市消防本部

消防訓

我々消防人は

ゆたかな心たゆまぬ努力を基本として

規律を守り

心身を鍛え

教養を高め

誇りを持って使命を達成しよう

自治体消防制度四十周年記念
昭和六十三年三月七日制定

小野市消防本部

目 次

□ 小野市の概要	1
□ 一目統計	2
□ 管轄区域・消防機関配置図	3
□ 消防庁舎の概要	4
□ 小野消防の現況	4
□ 小野市の平均	4
□ 小野市消防本部の組織	5
□ 小野消防の推移	6

【総 務】

□ 予算の内訳・前年度比較	7
□ 消防職員の表彰等状況	7
□ 消防職員年齢別状況	8
□ 消防職員の学校教育状況	9
□ 消防職員の配置状況	10
□ 消防力の現勢	10
□ 消防職員の免許・資格所有状況	11
□ 平成25年度消防施設整備事業	12

【予 防】

□ 消防用設備等設置状況	13
□ 防火対象物の状況	14
□ 月別・地区別建築同意状況	15
□ 用途・工事別建築同意状況	15

□ 各種届出指示状況	16
□ 一般家庭・高齢者（独居） 家庭の防火診断実施状況	16
□ 中高層建築物等状況	16
□ 危険物施設状況	17
□ 許可・完成検査・承認数状況	17
□ 危険物規制事務処理状況	18
□ 危険物施設立入検査状況	18
□ 過去5年間の危険物施設数 （完成検査済）状況	19
□ 手数料収入額状況	19
□ 県委譲事務処理状況	19
□ 防火防災組織の状況	20

【消 防】

□ 平成25年火災概要	21
□ 火災損害状況	22
□ 地区別火災概要	22
□ 過去10年間の火災概要	23
□ 火災状況前年比較	24
□ 月別火災発生状況	25
□ 時間別火災発生状況・ 曜日別火災発生状況	26
□ 地区別火災発生状況 地区別火災損害額状況	27
□ 出火原因別状況	28

□ 建物用途別火災発生状況 曜日・月別・四季別火災発生状況	29
□ 地区別火災発生状況全体図	30
□ 消防水利状況	31
□ 過去10年間の降雨量	31
□ 消防機械器具保有状況	32 ~ 33
□ 消防車両一覧表	34
□ 消防署出動状況	35
□ 小野市火災予防条例に関する届出状況	35

【救急・救助】

□ 平成25年救急概要	36
□ 救急出場件数	36
□ 搬送人員状況	37
□ 年齢・性別搬送人員比較	38
□ 救急所要時間状況	39
□ 事故種別でみる地域別 搬送先医療機関の搬送傷病者数	40
□ 急病件数比較	40
□ 急病件数に対する過去5年間の比較	40
□ 急病にかかる疾病分類別傷病程度	40
□ 応急処置・救命処置実施状況	41
□ 平成25年救助概要	42

【指 令】

□ 消防通信系統図	43
□ 平成25年中の119番受信状況	44
□ 119番による□頭指導実施状況	45
□ 情報テレホンサービス利用件数	45
□ 消防無線一覧	46
□ 気象状況	47

【消防団】

□ 消防団組織	48
□ 平成25年度消防団行事	49
□ 消防力の現況	49
□ 消防団員出動状況	50
□ 消防団員の在職年数状況	50
□ 年齢別消防団員数	51
□ 消防団員等公務災害発生状況	52
□ 消防団表彰状況	52
□ 消防自動車の現況	53
□ 小野市消防の沿革	54 ~ 58
□ 消防応援協定の締結状況	59

小野市の概要

小野市は、東播磨地域のほぼ中央に位置し、東経134度56分、北緯34度50分の地点にあります。市の面積は93.84km²で、東西に11.8km、南北に11.2kmの広がりを持ち、東と北は加東市、西は加西市、南は三木市及び加古川市にそれぞれ接しています。

小野市内の大部分は平地で、西南端の一部に老年期初期の山地があり、市域の西よりを県下最大の流域を持つ加古川が北から南へ流れ、左岸には河岸段丘が発達しています。臨海部に比べると内陸性であるが、瀬戸内式気候に属し、温暖で暮らしやすい気候であります。

年間降水量は、平均約1,400mmで全国的にみても少ない値となっています。

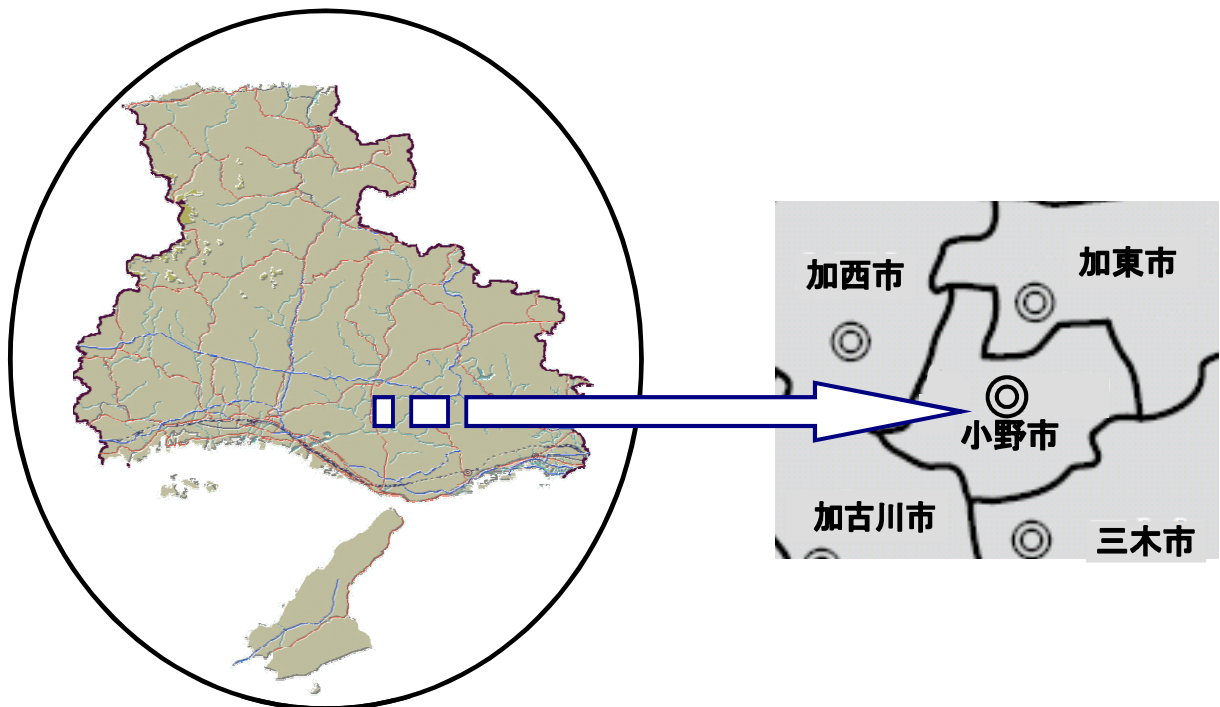
小野市は、古来から加古川中流域の文化の中心部として栄え、鋏、鎌、包丁、剃刀などの家庭刃物や「播州そろばん」などの伝統工芸品を生み出してきました。

この伝統技術は、時代の変遷とともに幾多の改良を重ねながら、今も伝統が息づく工匠の街として小野の金物や木工工芸品に受け継がれています。

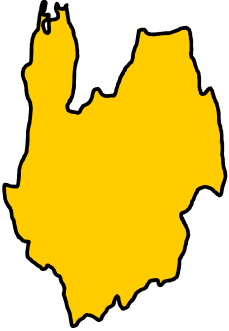
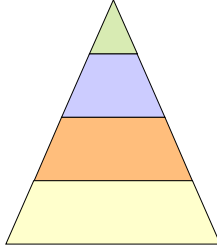
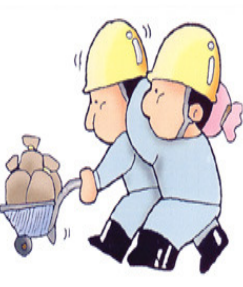
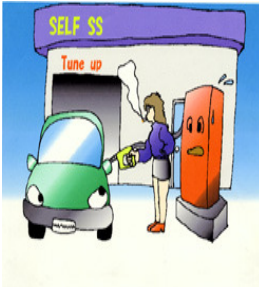
近年、小野市は、中国自動車道や山陽自動車道の進捗にあわせて、都市基盤の整備が一段と進むとともに、先端技術・高度組立産業の導入が図られ、伝統的特産工業と一体化した工場企業群としての工業団地が、その勇姿を現し、東播磨内陸地域における中核的都市として飛翔しようとしています。

一方、小野市内には、恵まれた自然環境と貴重な数多くの文化財が残っていますが、その中で東播磨平野の一角に建てられた極楽山浄土寺は、我が国が誇る文化財の宝庫であり、歴史上・学術上実に重要な価値を持っています。

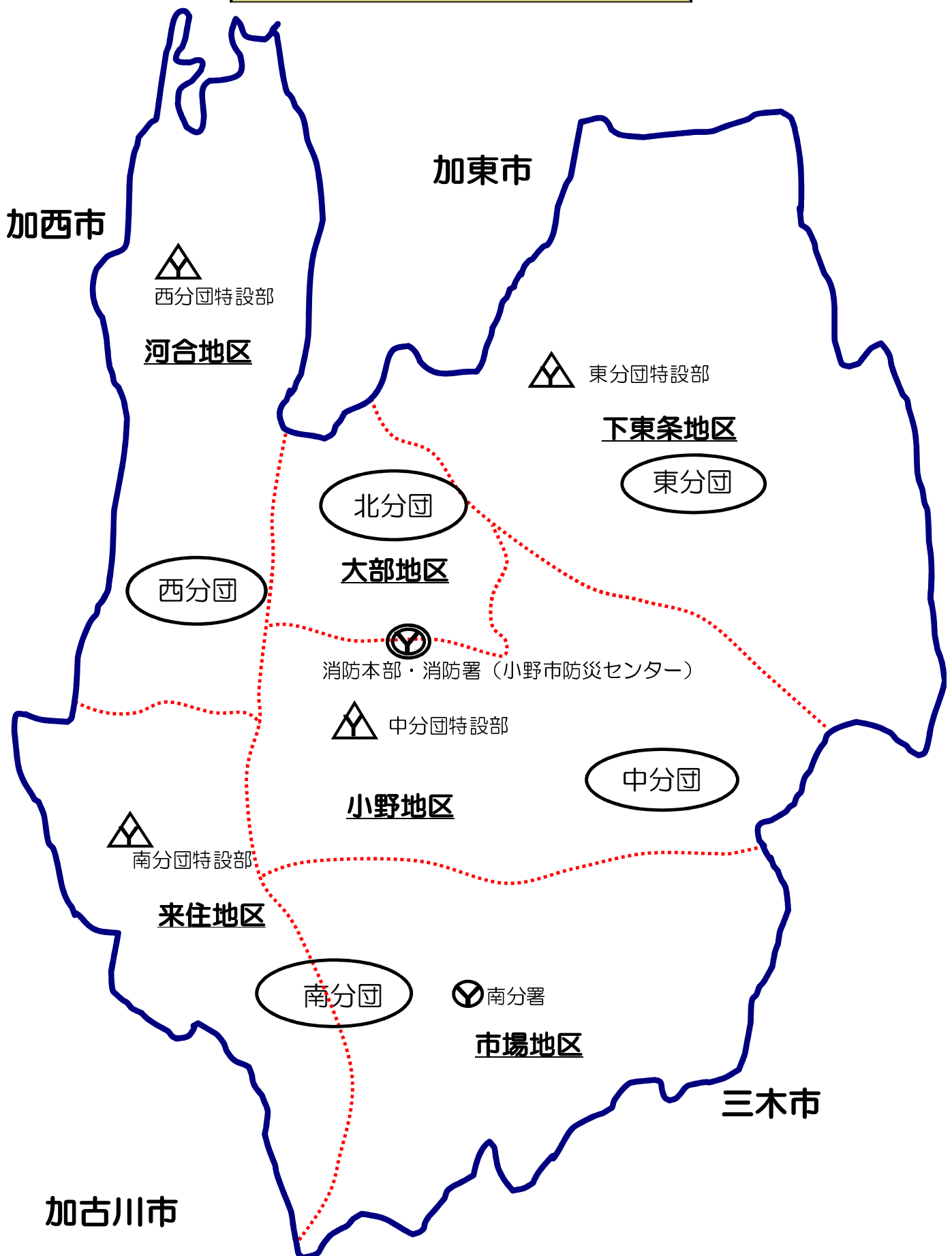
今年で小野市は、市制施行60周年という節目の年を迎え、『人いきいき まちわくわくハートフルシティおの』の理念を継続・発展させた「セカンド・ステージ」を基本理念とし、“誇りと信頼、希望に包まれた「愛着」の創造”をまちづくり方針に掲げて、市民の生涯にわたる幸せと活力ある憧れのまちを実現してまいります。



一日統計

				
	(平成26年3月31日現在)	(平成26年3月31日現在)	(平成26年度)	(平成26年4月1日現在)
面 積 93.84 km ²	人 口 49,903人 男性24,391人 女性25,512人	世 帯 数 19,151世帯	予 算 19,020,000千円 【うち消防予算】 642,954千円	署 所 消防本部 1 消防署 1 分 署 1
				
(平成26年4月1日現在)	(平成26年4月1日現在)	(平成26年4月1日現在)	(平成25年中)	(平成25年中)
消防車両 消防車 12台 救急車 3台 その他の車両 1台	消防職員数 定 員 69人 実 員 64人 うち女性 2人	消防団員 定 員 700人 実 員 697人 うち女性 14人	火 災 発生件数 18件 うち建物火災 9件 損害額 6,291千円	救 急 発生件数 1,919件 搬送人員 1,834人 現場まで平均 7.2分
				
(平成25年中)	(平成25年中)	(平成25年中)	(平成26年4月1日現在)	(平成26年4月1日現在)
救 助 発生件数 26件 活動件数 10件 救助人員 10人	その他の災害 発生件数 170件 検索・危険火排除・危険物排除等	消防署への通報・問合せ 119番 1,975件 携帯119 851件 その他 3,962件	自主防災組織数 婦人防火クラブ 1 幼年消防クラブ 6 女性消防隊 3	危険物施設数 製造所 7 貯蔵所 179 取扱所 108

管轄区域・消防機関配置図



消防庁舎の概要

庁 舎 名	所 在 地	開署年月日	構 造	建築面積	延 面 積
小野市防災センター 小野市消防本部・消防署	小野市王子町 809	平成26年 4月14日	鉄筋コンクリート造 地上3階建	1570.6㎡	3087.3㎡
小野市消防署 南 分 署	小野市池尻町 628番地の161	平成4年 4月1日	鉄筋コンクリート造 地上2階建	510.85㎡	696.35㎡

小野消防の現況

(平成26年4月1日現在)

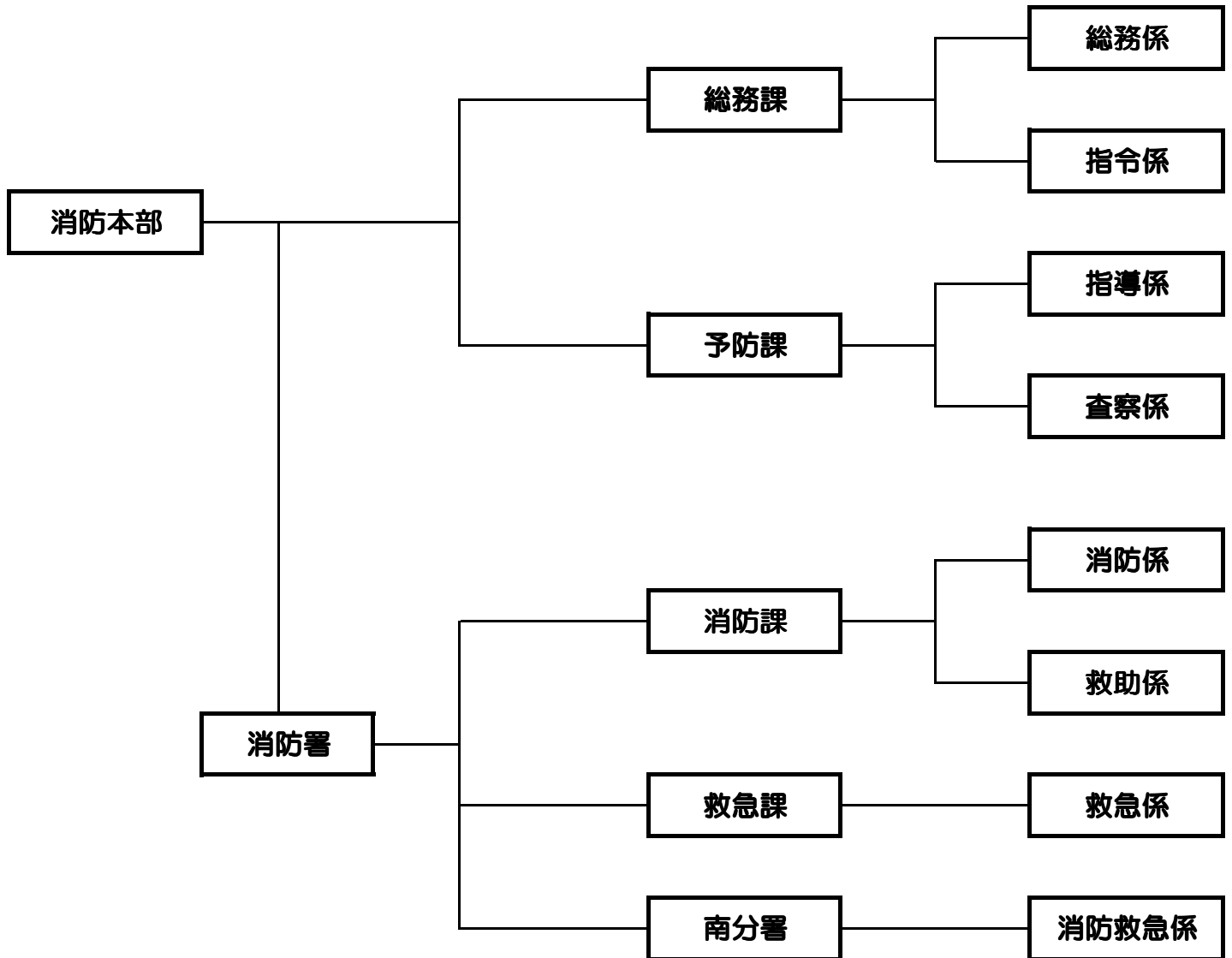
常 備	署 所	消防職員	消防ポンプ車等	屈折はしご車	救助工作車	高規格救急車
	2	64	5	1	1	3
非 常 備	団本部	分団数	消防団員数	消防自動車数	軽四積載車	小型動力ポンプ
	1	6	697	5	49	54

小野市の平均

小野市の人口	49,903人	人口密度	532人/㎢
小野市の世帯数	19,151世帯	1世帯あたりの人口	2.61人
小野市の予算	19,020,000(千円)	市民1人あたり	381,000円
火災発生件数	18件	火災出場	20.3日に1件
救急発生件数	1,919件	救急出場1日あたり	5.3件
救急搬送人員	1,834人	救急車利用	27人に1人

小野市消防本部の組織

平成26年4月1日現在



小野消防の推移

区分 年次	人 口 (人)	世 帯 数 (人)	消 防 職 員 数 (人)	消 防 団 定 員 数 (人)	火 災 件 数 (件)	火 災 損 害 額 (千円)	焼 死 者 数 (人)	救 急 件 数 (件)	搬 送 人 員 数 (人)	備 考
S 4 0	36,695	8,103	17	1,414	46	3,655		26	31	昭和40年4月 消防本部発足
S 4 5	37,623	8,716	25	1,144	35	47,741		376	391	
S 5 0	40,576	9,815	31	1,060	25	5,647	1	730	680	
S 5 1	42,251	10,368	30	1,060	40	17,859		719	680	昭和41年12月 救急業務開始
S 5 2	42,808	10,543	30	1,060	51	23,407		682	650	
S 5 3	43,232	10,735	32	1,060	68	40,558		713	700	
S 5 4	43,496	10,908	32	1,060	57	23,146		687	682	昭和46年6月 消防本部移転
S 5 5	43,574	10,935	33	1,060	44	21,237		775	757	
S 5 6	44,408	11,560	34	1,060	56	37,550	1	738	719	
S 5 7	44,914	11,804	36	1,060	55	125,784		717	718	平成4年4月 南分署開設
S 5 8	45,258	11,950	36	1,060	64	47,872		819	804	
S 5 9	45,546	12,108	38	1,044	51	17,571		814	808	
S 6 0	45,686	11,704	39	1,044	63	136,283	1	852	861	平成26年4月 防災センター開設 消防本部・消防署移転
S 6 1	45,963	12,377	39	1,044	64	72,307	6	863	870	
S 6 2	45,980	12,431	39	1,044	62	241,457	3	825	837	
S 6 3	46,098	12,570	41	1,044	48	64,978	1	865	873	
H 1	46,197	12,672	42	1,044	35	20,680	1	916	963	
H 2	46,410	12,889	45	1,044	42	77,376	1	958	983	
H 3	46,726	13,182	49	1,044	44	34,744		1,008	1,048	
H 4	47,203	13,536	51	1,044	31	30,588		1,049	1,084	
H 5	47,687	13,895	54	1,044	35	42,928	1	1,008	1,017	
H 6	48,116	14,238	56	1,044	70	22,433		1,032	1,061	
H 7	48,742	14,649	57	1,044	70	141,904	1	1,191	1,254	
H 8	48,995	14,900	58	1,044	76	369,276	1	1,250	1,292	
H 9	49,376	15,200	59	1,044	42	51,163	1	1,283	1,335	
H 1 0	49,746	15,599	60	1,044	36	30,758		1,283	1,312	
H 1 1	50,213	15,954	60	874	42	62,609		1,225	1,240	
H 1 2	50,365	16,157	60	874	49	59,588	1	1,370	1,429	
H 1 3	50,441	16,339	60	874	54	76,348	1	1,364	1,435	
H 1 4	50,492	16,540	62	874	36	128,900	1	1,421	1,456	
H 1 5	50,583	16,811	60	874	22	2,297	1	1,453	1,486	
H 1 6	50,638	17,021	62	874	36	73,103	1	1,570	1,599	
H 1 7	50,633	17,279	62	874	40	30,707	3	1,702	1,696	
H 1 8	50,480	17,564	62	874	24	140,682	1	1,734	1,724	
H 1 9	50,474	17,786	63	874	34	30,747		1,725	1,705	
H 2 0	50,390	17,887	64	874	31	622,862	1	1,724	1,692	
H 2 1	50,540	18,460	64	874	21	19,579		1,754	1,678	
H 2 2	50,485	18,656	64	700	19	8,349		1,816	1,727	
H 2 3	50,364	18,823	64	700	29	129,487	1	1,834	1,742	
H 2 4	50,162	19,028	62	700	21	102,297		1,902	1,811	
H 2 5	49,903	19,151	64	700	18	6,291		1,919	1,834	

※ 人口・世帯数は、3月31日現在

※ 消防職員数・消防団定員数は、4月1日現在

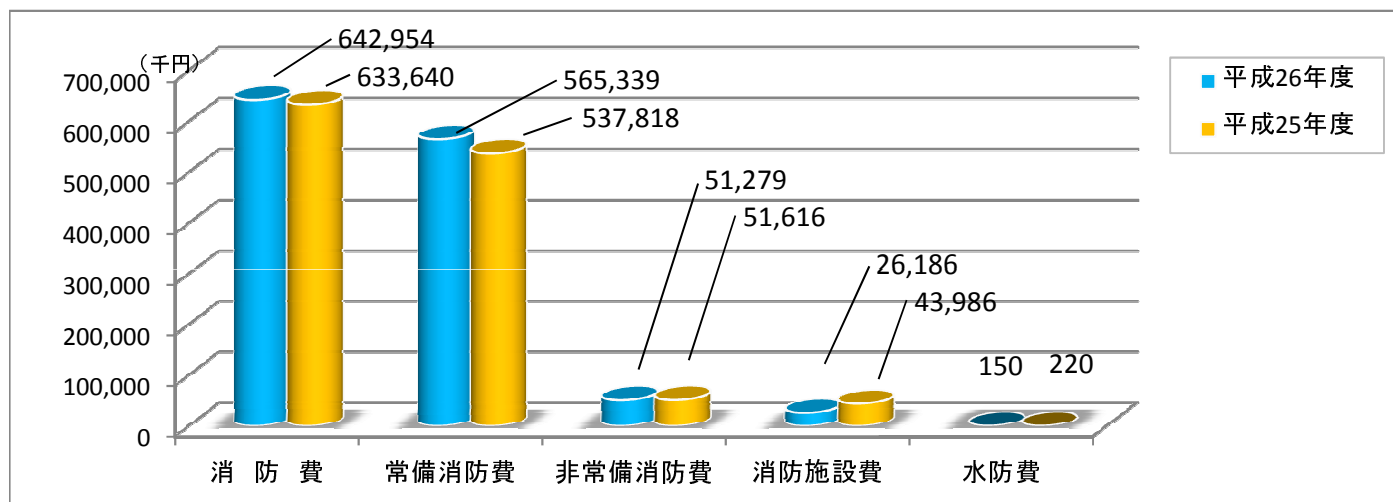
※ 火災件数・損害額・焼死者数・救急件数・搬送人員数は、1月1日から12月31日まで

総務

予算の内訳・前年度比較

(単位:千円)

区 分 \ 年 度 別	平成25年度	平成26年度	前年度比較	増減率
一般会計	19,820,000	19,020,000	△ 800,000	-4.0%
消 防 費	633,640	642,954	9,314	1.5%
常備消防費	537,818	565,339	27,521	5.1%
非常備消防費	51,616	51,279	△ 337	-0.7%
消防施設費	43,986	26,186	△ 17,800	-40.5%
水防費	220	150	△ 70	-31.8%
消防費比率	3.2%	3.4%	0.2%	



消防職員の表彰等状況

区 分 \ 年 度 別	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
消防庁長官表彰				1	1
全国消防長会(功労、永年勤続)	6	5	6	6	2
全国消防協会表彰(優良消防職員)					
県知事表彰(功労、永年勤続)	2	1	1	1	2
市長表彰(功労、永年勤続)			4		2
消防長表彰(功労、永年勤続)	4	1	3	4	4
署長表彰(功績)	6	2		1	5

消防職員年齢別状況

(平成26年4月1日現在)

階級 年齢	小 計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	年齢合計
19歳	1						1	19
20歳	0							0
21歳	1						1	21
22歳	1						1	22
23歳	3						3	69
24歳	1						1	24
25歳	2						2	50
26歳	0							0
27歳	2					2		54
28歳	2				2			56
29歳	2				1		1	58
30歳	2				2			60
31歳	2				2			62
32歳	2				2			64
33歳	2				2			66
34歳	1				1			34
35歳	1				1			35
36歳	1				1			36
37歳	2				2			74
38歳	1				1			38
39歳	4				4			156
40歳	3			1	2			120
41歳	3			1	2			123
42歳	3			2	1			126
43歳	2			2				86
44歳	3			2	1			132
45歳	3			3				135
46歳	0							0
47歳	2			2				94
48歳	3		1	2				144
49歳	1			1				49
50歳	3		2	1				150
51歳	0							0
52歳	2		2					104
53歳	0							0
54歳	1		1					54
55歳	0							0
56歳	0							0
57歳	0							0
58歳	1	1						58
59歳	1		1					59
60歳	0							0
合 計	64	1	7	17	27	2	10	2432
平 均		58.0	52.1	44.9	35.5	27.0	23.4	38.0

消防職員の学校教育状況

種 別			年度別		平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	現職員 累 計
消防 大学 校	総合教育	新任消防長科	1								0
	専科教育	警 防 科									0
		予 防 科									1
		救 助 科									2
		救 急 科									1
緊急消防援助隊教育科 航空隊コース			1								1
兵庫 県消 防学 校	初任教育	初 任 科	4	1	1	1	1	1	2	61	
	専科教育	災害現場指揮科							1	1	
		警防科(警防課程含む)	1		1		1			18	
		予防査察科(予防課程含む)		1		1		1		12	
		危険物科		1			1			8	
		火災調査科	1	1	1	1	1			12	
		救急科	救急科(標準課程含む)	3	1		1	1	2	23	
			救急Ⅱ課程							30	
		特殊災害科	1	1	1		1	1		7	
	救助科	1		1	1	1	1		23		
	幹部教育	初級幹部科		2		1		1		7	
		中級幹部科			1		1			3	
		上級幹部科	1		1		1			3	
	特別教育	はしご自動車科								11	
		潜水科		2		1				9	
		ポンプ操法講習会						2		39	
		惨事ストレス研修	2	2	1	1	1	1		8	
		山岳救助技術研修	1	1	1		1	1		9	
	救急救命士養成課程			1	1	1	1	1	1		8
神戸 市消 防学 校	予防査察基礎課程									4	
	予防課程									1	
	救急Ⅱ課程									4	
	救助課程									3	
	警防課程									0	
	警防小隊長課程									2	
	警防指揮課程			1		1	1			3	
	火災調査課程									6	
	化学災害対応技術課程									1	
	機械課程		1		1					7	
	救急救命士養成課程									13	
救急救命士東京研修所										3	
救急救命士九州研修所追加講習			1							2	
玉掛・クレーン技能講習			1		1		1			24	

消防職員の配置状況

(平成26年4月1日現在)

階 級 種 別		合 計	消 防 司令長	消防司令	消 防 司令補	消防士長	消 防 副士長	消防士
条例定数		69	階 級 別 定 員 な し					
職 員 数		64	1	7	17	27	2	10
消 防 本 部	消防長	1	1					
	総務課	16		1	5	6		4
	予防課	9		1	2	2	2	2
消 防 署	消防課	16		3	4	6		3
	救急課	7		1	1	5		
	南分署	15		1	5	8		1

消防力の現勢

(平成26年4月1日現在)

区 分		基 準	現 有	過 不 足	充 足 率
署 所 数		2	2	0	100%
車 両	消防ポンプ自動車	2	2	0	100%
	化学消防自動車	1	1	0	100%
	高規格救急車	3	3	0	100%
	屈折はしご車	1	1	0	100%
	救助工作車	1	1	0	100%
	指揮広報車	1	1	0	100%
	指令車	1	1	0	100%
	水槽兼薬液搬送車	—	1	—	—
	貨物車（資機材搬送車）	—	2	—	—
	軽四積載車	—	3	—	—
	非常用消防車	1	0	-1	0%
	非常用救急車	1	0	-1	0%
人 員	消防隊員	39	25	-14	64.1%
	救急隊員	18	12	-6	66.7%
	救助隊員	15	4	-11	26.7%
	指揮隊員	9	2	-7	22.2%
	通信員	5	6	1	120.0%
	予防要員	9	9	0	100.0%
	庶務の処理等の要員	5	6	1	120.0%
合 計		100	64	-36	64.0%

消防職員の免許・資格所有状況

(平成26年4月1日現在)

階 級 種 別		消 防 司令長	消防司令	消 防 司令補	消防士長	消 防 副士長	消防士	合 計
自動車 運転 免許	大型特殊一種							0
	大型一種	1	6	18	26	1	2	54
	中型一種	1	7	18	27	2	1	56
	普通一種	1	7	18	27	2	9	64
	牽引一種							0
	自動二輪	1	2	5	13		1	22
危険物 取扱者	甲種							0
	乙種 1類		1	1	1			3
	乙種 2類			2	2			4
	乙種 3類		1	1	4		1	7
	乙種 4類	1	3	10	24	2	4	44
	乙種 5類			1	2		1	4
	乙種 6類			3	11		1	15
	丙種		5	12	3			20
消防設備士 乙種第6類			1	2	2		1	6
消防設備士 乙種第7類							1	1
予防技術資格者(防火査察)		1	2	3	1			7
予防技術資格者(消防用設備等)		1	2	2				5
予防技術資格者(危険物)		1	2	3	3			9
救急救命士		1	3	7	14	1	1	27
救急科					9	1	5	15
救急標準課程					8			8
救急Ⅱ課程		1	7	18	8			34
特殊無線従事者		1	7	6				14
第1級特殊無線技士				1				1
第2級特殊無線技士				11	27	2	6	46
アマチュア無線技士		1	3	2				6
小型船舶操縦士			2	4	2			8
小型移動式クレーン			3	13	7			23
玉掛技能			3	13	7			23
潜水士				3	17	1	2	23
車両系建設機械運転技能				2			1	3
ガス溶接			1	2	2			5
特定化学物質等作業主任者			1	4	3			8
2級ボイラー技士		1						1
防災士		1	1					2

平成25年度消防施設整備事業

整備事業名	場所	数量	備考
消防・救急デジタル無線整備事業	消防本部	1	
防災まちづくり事業	消防本部	1	軽四資器材積載車
消防ポンプ自動車整備事業	消防団 東分団特設部	1	CD- I
防災まちづくり事業	脇本町	2	防災基盤整備事業
防火水槽40m ³ 級Ⅱ型	青野ヶ原町		
防災まちづくり事業	神明部 天神部 王子部	3	防災基盤整備事業
小型動力ポンプ整備事業			
消防水利標識等設置事業	市内	65	消火栓・防火水槽路面表示
小型動力ポンプ積載車整備事業	中町部 大開部	2	
防火水槽修繕工事	檜山町	1	